

「ごみは資源です!」という 技術開発の研究



環境工学講座
准教授 立田 真文

研究分野

循環資源機能・安全・応用工学

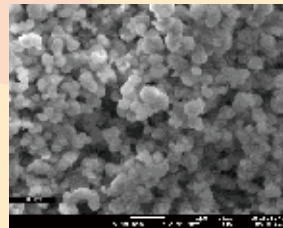
研究内容

- 廃漁網のリサイクル
- 下水活泥の削減
- 廃棄物の資源化
- もみ殻の完全循環
- 非晶質シリカ灰からの次世代コンクリートの開発
- Sketch-upを使ってのイメージの外在化
- 環境教育・啓蒙
- シリカのナノテクノロジー など

私の研究のポイント

ごみは資源です。ごみを不要な物とか、全く役に立たない物、ただ汚い物、だと思っている人は、まだまだ勉強が足りない無知な人です。勉強すればするほど、“ごみ”は“廃棄物”は、貴重な資源だということを痛感してきます!“ごみ”とか“廃棄物”という名前自体も時代遅れかもしれませんね! 私は、「ナイチンゲールのようにになりたい!」、そんな夢を抱いて研究をしています。「えっなぜ、ナイチンゲールかって?」それは、また別の機会で! 夢が広がる研究です。

REPORT リポート



もみ殻シリカのナノ粒子



ナノシリカのチンダル現象



下水汚泥の削減



廃漁網のリサイクル